

平成 30 年第 10 回三浦市教育委員会定例会会議録

○日 時 平成 30 年 10 月 29 日（月） 午後 1 時 30 分～午後 2 時 21 分

○場 所 三浦市役所第 2 分館 教育委員室

○次 第

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 署名委員の指名

玉 井 恵 理 委員、 廣 瀬 牧 実 委員

4 教育長報告

(1)平成 30 年 10 月の行事等について

(2)平成 31 年度予算編成について

5 報告事項

(1)平成 30 年 9 月の後援名義等使用について

(2)平成 30 年第 3 回三浦市議会定例会の状況について

(3)平成 31 年度予算編成方針について

(4)平成 30 年度三浦市図書館利用者満足度調査集計結果について

6 その他の事業について

(1)第 40 回市民スポーツ大会の結果について

(2)第 24 回三浦市城ヶ島駅伝競走大会の開催について

(3)三浦市指定重要無形民俗文化財 奉納「海南神社の面神楽」の開催について

(4)第 14 回うどん祭りの開催について

(5)みうらっ子ライブラリー とびだせ！SEKAI^{せ かい}の開催について

(6)三浦市社会教育講座 手作り和菓子教室の開催について

(7)三浦市社会教育講座 ズンバ ダンスエクササイズ^{エクササイズ}の開催について

(8)三浦市社会教育講座「工芸講座」ハーバリウム（植物標本）でクリスマスボトル作りの開催について

8 その他

9 閉 会

○出席委員（5名）

教 育 長	及 川 圭 介
教育長職務代理	下 里 矩 生
委 員	玉 井 恵 理
委 員	廣 瀬 牧 実
委 員	越 智 康 一

○説明のために出席した職員

教育部長兼青少年教育課長兼図書館長	君 島 篤	教育総務課長	増 井 直 樹
学校教育課長	高 梨 真 一	学校給食課長	松 下 彰 夫
文化スポーツ課長	塚 本 孝 治	南下浦市民センター館長	松 井 住 人
初声市民センター館長	見 上 正 行		

○事務局出席者

教育総務課教育総務グループリーダー	長 島 正 紀
-------------------	---------

○傍 聴（1名）

○及川教育長　　こんにちは。ただいまより平成 30 年第 10 回三浦市教育委員会定例会を開会いたします。

開会に当たりまして、まず私ですけれども、10 月 1 日に三壁前教育長からバトンを受け、教育長に就任いたしました。第 1 回目の定例教育委員会ということでもあります。三浦市については、待ったなしの課題といたしますか、そういうものがあるということについては、私も色々な立場で感じて、そして今回、ということでもありますので、皆さんと勉強しながら、協力しながら、三浦の今後の教育の推進に努めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

それと、10 月 3 日付で越智 康一委員にご就任いただきました。

本日はこの後、就任式がございますが、それに先立ちまして、越智委員から、一言ご挨拶をいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○越智委員　　こんにちは。

突然のお話で、当初非常に驚いて、悩みもあったんですけども、経験を生かして、前向きに取り組んでいこうと思ひ、決心をしたところです。

よろしく願いいたします。

○及川教育長　　ありがとうございました。

新しい委員をお迎えしましたので、説明員であります教育委員会事務局員の紹介をお願いします。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長　　私、教育部長の君島でございます。青少年教育課長及び図書館長を兼務しております。

私の左手、学校教育課長の高梨でございます。10 月 1 日付けの辞令により学校教育課長となりました。

私の右手が教育総務課の増井課長でございます。

その隣が文化スポーツ課の塚本課長でございます。

後列にまいりまして、学校給食課の松下課長でございます。

その隣、初声市民センターの見上館長でございます。教育部ではございませんが、市民部の初声出張所長を兼ねております。

最後に、南下浦市民センターの松井館長でございます。同じく市民部の南下浦出張所長を兼ねております。

このメンバーで説明員とさせていただきますので、よろしく願いいたします。

なお、書記等の対応のため、教育総務課の長島グループリーダーが常時出席させていただきますので、併せてよろしく願いいたします。

○及川教育長　　ありがとうございました。

それでは議事を進行します。

まず、はじめに前回会議録の承認を行います。

前回会議録の案につきましては、すでにお手元に送付してございますが、本案修正等に関する皆さまのご意見を頂戴したうえで、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについてご承認いただきたいと思います。

修正等のご意見があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言等なし)

○及川教育長 なければお諮りします。

前回会議録について、別添「平成30年第9回三浦市教育委員会定例会 会議録」のとおりとすることについて、併せて、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについて、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○及川教育長 ご異議ないようですので、前回会議録についてそのようにいたします。

本日の定例会の会議録署名委員に玉井委員と廣瀬委員を指名いたします。

よろしくをお願いいたします。

○及川教育長 それでは、次第4「教育長報告」として、私の方から報告をさせていただきます。

10月につきましては、1日に私の就任式があったわけですが、先ほど申し上げましたように、3日には越智委員の辞令交付式があって、市長から辞令を賜ったということであります。

その後、10月7日(日)になりますが、第40回市民スポーツ大会が3地区に分かれての開催ということで行われました。このことについては、大会後の反省会の内容なども含めまして、後ほど詳しく報告をさせていただきたいと思います。

また同日、第46回いなりっこ発表会が市民ホールで行われました。いなりっこにつきましては、三浦市の指定重要無形民俗文化財ということでありますので、私の方で見えてまいりました。玉井委員にも来ていただき、ありがとうございました。

翌週、12日(金)、13日(土)ということになりますが、市内小学校8校の日光修学旅行が実施されました。日光については気温が低めだったとの報告もありましたけれども、全員無事に楽しんできたとの報告を受けております。

それと、13日(土)ですが、中学校の駅伝大会が初声地区で行われ、初声中学校の体育館で開会式、その後駅伝大会ということで開催いたしました。越智委員にもご出席いただきましたけれども、結果としましては、男子の部については1位が三崎中学校、2位が初声中学校。女子の部が、1位が初声中学校、2位が三崎中学校ということであります。それぞれの1位と2位につきましては、11月10日に横浜の八景島を会場にして県大会が行われますが、そちらに出場するということでもあります。

それと、19日(金)ですけれども、市内中学校3校の文化祭が行われました。招待状をいただいておりますが、都合がつかず実際に見に行くことができませんでしたが、コーラスなど各校盛り上がったと報告を受けております。

それと、翌日の20日（土）には三崎小学校の運動会が行われました。市内の小学校8校のうち、7校は春、5月の実施ということなのですが、三崎小学校についてはこの10月の実施ということで行いました。

同日、初声ふれあいコンサートが行われました。初声地区の、初声小学校、初声中学校、三浦初声高校の3校でのふれあいコンサートが、今年は初声中学校の体育館で行われましたけれども、体育館がいっぱいになるほど、地域の方なども多く集まって、盛況の会場で行われたということでもあります。

22日（月）には、退職校長で88歳になられると、高齢者叙勲ということになるわけですが、これを元校長の大久保澄雄先生が叙勲されたということで、県から湘三教育事務所長と担当課長が来まして、私と学校教育課長も参ったということでございます。

その週、25日（木）ですけれども、第48回学校保健大会が潮風アリーナ研修室で行われました。今回については歯科医師会の担当ということで、講師の選定を行ったわけですが、市内で歯科医を開業しております大石先生が講師となって、大石先生につきましては神奈川歯科大学の非常勤講師としてもお勤めなんですけれども、歯科検診時に見られる児童虐待というテーマでお話をいただきました。

この時期は予算編成ということで、色々動いている時期でもあるわけですが、来年度の予算についての要望ということで、18日には小中学校長会から、23日には小中学校の管理職組合から、本日は三浦市PTA連絡協議会から、そして11月1日になりますけれども、三浦半島地区教職員組合から、それぞれ予算に関する要望が出されるということでもあります。

そのようなことを受けながら、来年度の予算編成については今後進めてまいりたいと考えております。

10月は多くの行事がありましたので、報告が長くなりましたけれども、行事については毎年同じようなことを繰り返すのではなく、やはり実施したことへの反省をふまえて今後のあり方について考えていくということも、併せて進めていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

以上で報告を終わります。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いします。

○及川教育長 ございませんか。なければ教育長報告を終わります。

それでは、次第5「報告事項」に入ります。

(1)平成30年9月の後援名義等使用について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長 平成30年9月の後援名義等の使用についてご報告いたします。

議案・資料1ページ、資料1をご覧ください。

平成30年9月に資料記載の文化スポーツ課関係8件の申請について、承認をいたしました。内容等についてご質問・ご不明な点がございましたら、文化スポーツ課よりご説明いたします。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○及川教育長 よろしいですか。

続きまして、(2)平成 30 年第 3 回三浦市議会定例会の状況について、報告をお願いします。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長 第 9 回定例会後に開催され、ご報告が未了であります平成 30 年第 3 回三浦市議会定例会最終日の状況について口頭にてご報告いたします。

先にご報告いたしました議案 14 件及び最終日に追加提案いたしました三崎水産物地方卸売市場における施設使用料の滞納分の支払い等を求めるため、訴訟を提起することについて議会の議決を求める訴えの提起に関する議案がございました。また、及川教育長並びに越智委員さん、それぞれの任命について同意を求める議案 2 件、公平委員会委員の選任につき同意を求める議案について、可決または承認され、報告案件 4 件の報告が行われました。

また、議員から提出されました辞職勧告決議に関する決議案、一般会計決算の認定に対する附帯決議の決議案、三浦市議会会議規則の一部改正のための委員会提出議案についても可決されました。

平成 30 年第 3 回三浦市議会定例会に関する報告は、以上です。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○及川教育長 よろしいですか。

続きまして、(3)平成 31 年度予算編成方針について、報告をお願いします。

○増井教育総務課長 平成 31 年度予算編成方針についてご報告します。

議案・資料 2 ページ、資料 2 をご覧ください。

平成 31 年度の財政見通しです。

歳入については市税のうち固定資産税及び都市計画税が引き続き減少する見込みで、消費税の引き上げに伴う地方消費税交付金の増収が見込まれますが、反面、地方交付税が減額されるため、消費税引き上げによる増収は期待できない状況です。

普通交付税に関しては、公債の償還額の増加があるため、その分の増額が見込まれます。

歳出については、人事院勧告により人件費の増が見込まれます。

公債費は減少しますが、幼児教育の無償化などに伴い扶助費の増加が避けられません。

また、水道事業の安定化のために、基準外の繰り出し金を支出する見込みです。

このため、財源不足額は約 2 億 7 千万円と見込まれており、歳出の削減等について取り組むこととされました。

具体的には、国県からの補助金・交付金以外の税収等の市の収入により賄う部分の支出を、平成 30 年度当初予算に比べて 10%削減した編成をするよう指示され、市民部と教育部で組織する一体感政策部門に配分された金額は、約 2 億 9 千万円であり、削減を求められている額は、約 3 千 2 百万円となります。

ただいまご報告いたしました予算編成方針に基づき、現在、各担当において、配分された予算枠の中に要求額を抑えることを念頭に、事業を見直し、予算積算に取り組んでおりますが、懸案事項も多いことから、求められている予算上限額での要求ができるかは未定といったところでございます。

以上で説明を終わります。

○及川教育長 報告は終わりました。

ご質問等がございましたらお願いいたします。来年度についてはかなり厳しい状況ということです。

○玉井委員 まだ具体的にどういう所を抑えるか決まっていないと思うんですけれども、私たちが一番心配しているのは教育関係だと思いますので、例えばどういう部分に影響が出るのか、分かっていることがあれば教えていただきたいと思います。

○増井教育総務課長 学校ごとの予算も、児童・生徒の数ごと、クラスごとの算出根拠に基づいて、まずは総額でお示しして、学校に考えていただくんですけれども、そちらも残念ながら10%抑えた額で考えていただきたいと申し上げまして、今、回答が来ているものについて、学校ごとにお話をお聞きしている最中になります。

その他は各課で積算をしている最中でありまして、全課とも、かなり以前から削減については努力しておりますので、骨を削るような状況にはなろうかというところでございます。

○玉井委員 ありがとうございます。

○及川教育長 他によろしいですか。

一律にすべての所から10%というのは難しいと思いますし、そうすべきではないと思いますので、ぜひメリハリをつけて取り組んでいただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○及川教育長 続きまして、(4)平成30年度三浦市図書館利用者満足度調査集計結果について、報告をお願いします。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長 平成30年度三浦市図書館利用者満足度調査集計結果についてご報告します。

別冊の資料3をご覧ください。

図書館では、利用者の図書館サービスに対する満足度を把握し、今後のサービス向上の参考とするため、8月1日から30日までの1か月間、本館、南下浦分館、初声分館の3館で利用者に対してアンケート調査を実施し、計261人の方から回答をいただきました。

調査結果の概要ですが、1ページ中段に記載の「図書館の総合的な満足度」は、「満足」と「おおむね満足」の合計が72.8%という評価をいただきました。

アンケートの各質問項目と集計結果については2ページから7ページに記載のとおりとなります。また、図書館3館毎の集計結果については8ページから9ページのとおりとなります。

今回の調査結果から得られた利用者の声を元に、今後も図書館サービスの向上に努めて参ります。

以上で説明を終わります。

○及川教育長 報告は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○廣瀬委員 不満という所の理由の欄に、開館時間のことが書いてあったと思います。10時からなのを、もう少し早くしてほしいなどとなりましたが、そういったことは検討されているのでしょうか。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長 先ほど、来年度の予算の報告をさせていただいたところでございます。図書館につきましては、概ね半分が、県の本や隣接自治体の本であったりを借りるため、あと蔵書もポスレジのような形で貸し出したり、実際にあるかを確認するためのコンピュータ関係のネットワーク費、残りの半分が、人件費となります。

正規職員については、役職のついている者がグループリーダー級で、3館で1名、兼務で私が図書館長で1名、これが本来的な正規の職員です。それ以外の職員は非常勤、いわゆるアルバイトさんを雇っている状況でございます。

本日までの予算編成の中では、もともと正規職員が対応していた業務を非常勤に置き換えることによって、単価の引き下げを図っていたのですが、もう非常勤の職員を削るといふことなしには、予算編成が成り立たないわけです。非常勤の方を削るといふことは、イコール開館時間の短縮になっておまして、従前の予算の削減時に、現在のような開館の状況になっております。

実際にどのような需要があるかということとは精査した上で、現在の状況になっておりますけれども、この開館時間を延長するというのはなかなか難しいという状況になります。ちなみに来年度は非常勤から正規職員に更に戻すことによって、開館時間を確保したいと今は考えてございます。

○及川教育長 よろしいですか。

○廣瀬委員 はい。

○及川教育長 なかなか人を充てるという部分で、厳しい面があるということでもあります。

その他いかがでしょうか。

それでは、次第6「その他の事業について」に入りたいと思います。

(1)第40回市民スポーツ大会の結果について、(2)第24回三浦市城ヶ島駅伝競走大会の開催について、及び(3)三浦市指定重要無形民俗文化財 奉納「海南神社の面神楽」の開催について、以上は文化スポーツ課の事業ですので、一括で説明をお願いします。

○塚本文化スポーツ課長 第40回市民スポーツ大会の結果について、ご報告をいたします。

議案・資料10ページ、資料4をご覧ください。

第40回目となりました今年度の市民スポーツ大会は、10月7日（日）三崎地区、南下浦地区、初声地区の三地区で、市民スポーツ大会運営委員会と教育委員会が主催する形で無事に開催をいたしました。

例年のことですが、スポーツ大会実施に向けては、6月から各地区3回、合計9回の市民スポーツ大会運営委員会を開催し、各区長さんをはじめ、子ども会指導者、青少年指導員、PT

Aなどの方々と会議を行っての開催としております。

今回も無事に開催に至ったのではありますが、ここ数年、3地区共通で、子どもや参加人数の減少、競技に出場する人を地域から出すことが困難になってきたというご意見をいただいております。

そこで、昨年から参加ルールや種目を変更し、誰もが参加しやすい競技とし、開催時間も短縮する内容にあらため、工夫してまいりました。

しかしながら、第40回の本大会は、三崎地区700人、南下浦地区800人、初声地区1,500人、計3,000人という、いずれも延べ数の参加実績となりました。

続きまして、議案・資料11ページ、資料5、第24回三浦市城ヶ島駅伝競走大会の開催について説明させていただきます。

城ヶ島駅伝大会につきましては、三浦市陸上競技協会が主催で、三浦市と三浦市教育委員会の共催で開催しております。

今年度の開催日は11月11日、日曜日で、開会式の時間は8時10分、スタート時間は、9時20分を予定しております。

コースは5区間で、昨年までの全長9,357mから、ランナーの安全性確保のため、2区、5区で若干コースの変更を行い全長9,119mとなっております。

今年度の参加申し込み状況につきましては、一般の部が33チーム、女子の部が8チーム、中学生以下の部が12チーム、小学生の部が65チーム、小学生女子の部が26チーム、合計144チームとなっております。

29年度の参加申し込みにつきましては、合計で147チームでしたので、昨年度並みの申し込み状況となっております。

お時間許すところで、ご観戦をいただけたらと思います。

続きまして、議案・資料14ページ、資料6 海南神社の面神楽について報告させていただきます。

面神楽は、昭和46年に市の重要無形民俗文化財に指定された、三浦三崎に伝わる郷土芸能で、日本の神話や御伽草子(おとぎばなし)を題材とした江戸時代より傳承されている仮面黙劇(かめんもくげき)です。一般には神代神楽とか里神楽と呼ばれています。

毎年、11月初めの未(ひつじ)の日の翌日、翌々日の、申(さる)・酉(とり)の両日の夜、境内の神楽殿で面神楽が奉納されます。

今年は、未の日が11月11日になりますので、面神楽は12日、13日に行われることとなります。

今年、行われる演目の予定は、資料に記載のとおりとなります。

その演目のなかでも「恵比寿の舞」は、漁港である三崎らしく、海上・漁業の守護神である恵比寿様が大鯛を釣りあげる舞で、漁の安全と大漁を願うもので、昔から「漁神楽」として、不良が続くと舞が奉納され、その結果、漁があると「礼神楽」として「浦島太郎」の舞が奉納されてきました。

お時間許すところで、ご観覧をいただけたらと思います。

以上で報告を終わります。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がございましたらお願いいたします。

○廣瀬委員 市民スポーツ大会なんですけれども、過去最低の人数ということで、子どもも少ないという話があって、この日は確か三浦市で一番大きな幼稚園も同じ日に運動会があったりと、そういう影響もあったのかなと思うんですけれども、どんどん人数が減っていくことで、合同開催にするとか、そういう意見は出ていないのでしょうか。

○塚本文化スポーツ課長 一応3地区で、若干プログラムは違いますけれども、同じような内容で、地域の運動会をやっているという趣旨でやってまいりましたので、委員のおっしゃるとおり、参加する子どもが減ってきている、他のイベントとバッティングしている、それから、子どもを取り巻くスポーツの環境が、昔から随分変わってきているのではないかというご意見もいただいております。地域で競技をするというよりは、個人、親子でクラブ活動に参加するですとか、そういったことに積極的になってきている時代の流れもありますし、3地区ではなく、1地区としてまとめてという意見ももちろん伺っています。

今、3地区の反省会をちょうどやっている最中です。3地区の実行委員会形式で予算を取ってやってきていますので、今回は3地区の意見を伺って、どういった形で来年度以降を取り組めるかということについては、この後総括的にやっていきたいと思っております。

○廣瀬委員 ありがとうございます。

○及川教育長 去年までは、小学校の修学旅行が金曜日、土曜日。そしてその翌日が市民スポーツ大会というのが一定の流れだったんですけれども、そういった点からすれば、これまでは小学6年生は参加しにくいのかなと思っていたんですけれども、今年は修学旅行がずれて、市民スポーツ大会が実施されたんですが、それでも子どもの数はあまり増えたりしなかったのかなというのがあるんですね。そういうことも併せて、今後の市民スポーツ大会のあり方については十分に検討しながら進めていただけるといいかなと思いますね。

○及川教育長 その他にいかがですか。

続きまして、(4)第14回うどん祭りの開催について、及び(5)みうらっ子ライブラリー とびだせ！SEKAIの開催について、説明をお願いします。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長 青少年教育課から、第14回うどん祭りの開催についてご説明します。

議案・資料15ページ、資料7をご覧ください。

本事業は、三浦市青少年指導員連絡協議会の主催事業として毎年開催しているもので、うどん作り等の野外調理体験を通して、青少年指導員と参加者との交流や青少年指導員と子ども会指導者との相互連携により、地域に根ざした活動の拡充を図る目的で開催します。

日時は平成 30 年 11 月 3 日（土・文化の日）午前 10 時から、場所は三浦 YMC A グローバルエコヴィレッジ ヒルサイド 野外炊事場で開催します。

主な内容は、野外調理による手打ちうどんとおにぎり作り、食後には中高生ボランティアと子ども達とのレクリエーションゲームを行います。

対象者は市内在住の幼児から中学生とその保護者で、参加費 800 円で、未就学児は無料です。

10 月 26 日までの募集期間に大人 6 名、未就学児 17 名を含む子ども 17 名、計 23 名の申込がありました。

以上でうどん祭りの開催についての説明を終わります。

続きまして、図書館から、みうらっ子ライブラリー とびだせ！^せ ^か ^い SEKAI の開催についてご説明します。

議案資料 16 ページ、資料 8 をご覧ください。

開催期間は 11 月 4 日（日）から 12 月 25 日（火）まで、対象は幼児から小学生までとし、図書館本館で開催します。

この企画は、世界地図上で各国を巡る読書スタンプラリーです。子ども達には、世界地図を模したシートを手渡します。本を一冊借りるごとに好きな国を 1 か国訪れ、10 か国すべて回るとゴールです。記念品を受け取り、図書館掲示板へ自分の旗を立てて、楽しみながら読書に親しんでもらえればと考えています。

以上で説明を終わります。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○及川教育長 よろしいですか。

続きまして、(6)三浦市社会教育講座 手作り和菓子教室の開催について、説明をお願いします。

○松井南下浦市民センター館長 三浦市社会教育講座 手作り和菓子教室の開催についてご報告します。

議案・資料 18 ページ、資料 9 をご覧ください。

テレビの CM 等もクリスマス関連の情報が流れ始め、クリスマスモードに風変わりしてきました。

季節を考慮し、「手作り和菓子教室」で、ほっとする甘さのかわいいクリスマス和菓子を作ります。

日時は 12 月 4 日（火）13 時～16 時までで、永田小夜子（ナガタサエコ）さんを講師に迎え講座を開催します。

永田さんは元教員で、南下浦市民センターで活動している和菓子サークル「わらびの会」の指導者でもあります。

以上で報告を終わります。

○及川教育長 説明は終わりました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

○及川教育長 よろしいでしょうか。

続きまして、(7)三浦市社会教育講座 ズンバ ダンスエクササイズの開催について、及び(8)三浦市社会教育講座「工芸講座」ハーバリウム（植物標本）でクリスマスボトル作りの開催について、以上は初声市民センターの事業になりますので、一括で説明をお願いします。

○見上初声市民センター館長 三浦市社会教育講座 ズンバ ダンスエクササイズの開催についてご説明します。

議案・資料 19 ページ、資料 10 をご覧ください。

この講座では、ラテン系の音楽に乗って楽しみながらダンスをして体を動かします。今回が初めて行う講座です。

開催日時は、11月29日（木）13時から14時30分で、開催場所は、初声市民センターです。

講師は、ズンバインストラクターのチャーリーナホコさんです。

対象は、市内在住または在勤者で、定員は20人。受講料は500円です。

11月9日（金）から受付を開始します。

続きまして、議案・資料 20 ページ、資料 11 をご覧ください。

「ハーバリウムでクリスマスボトル作り」の講座の説明をいたします。

プリザーブドフラワーやドライフラワーをハーバリウムオイルが入ったビンの中に入れ、クリスマスらしい標本を作ります。

プリザーブドフラワーとは、本物の花で、一度花の水分を抜き取ってからそのあと色を吸わせて作られた花です。

開催日時は、12月1日（土）13時30分から15時で、開催場所は、初声市民センターです。

講師は、三浦市社会教育指導員で日本切花協会カットフラワーアドバイザーの秋元美枝さんです。

対象は、市内在住または在勤者で、定員は15人。受講料は1,800円です。

11月12日（月）から受付を開始します。

どちらの講座も、広報紙の「三浦市民」及び三浦市のホームページにて周知します。

以上で説明を終わります。

○及川教育長 説明は終わりました。今日はハーバリウムを持ってきていただいていますけれども、何かご質問等がありましたらお願いいたします。

○及川教育長 よろしいですか。

それでは、次第7「その他」に入りたいと思います。

まずは事務局から何かありますか。

○及川教育長 よろしいですか。続いて教育委員の皆さんから何かございますか。

○下里職務代理 気になっていることが一つあるのですが、横須賀市が、今年度から小学生に

対するプログラミング教室というものを始めたんです。小学校のITが、プログラミングなどどんどん進んでいる中で、興味を持って覗きに行ってきたんですが、まだそれに関しては専門の講師がいなくて、ソフトでプログラミングをやっていくという所に留まっているのですが、今後のことを見据えると、やはり早いうちにプログラミング教室等をやっていくのが理想なんじゃないかなと思うんですね。

ですから、南下浦もそうですし、初声もそうですし、市民センターなど、そういう場所で何がしかの講師を見つけていただいて、早めに小学生向けのプログラミング教室を開催されることを希望しているのですが、ご検討をお願いします。

○及川教育長　プログラミング教室については、新しい学習指導要領の中に含まれてきたということで、学校でも今後どのようにというところでは、準備を進めているところだと思いますが、高梨課長、いかがですか。

○高梨学校教育課長　プログラミング教育の部分に関しては、新しい学習指導要領の中で、教科の中に入ってきています。理科においてでも、算数においてでも、こういう形でできるんじゃないかということで、例示も含めて出てきているところで、今現在は情報を集めているところになります。各市町の動きも含めながら、三浦市としても準備を進めていくところでありますけれども、県の会議でも色々と出始めていますので、情報教育担当者が資料を集めて準備というか、土台の部分を進めている段階でありますので、もう少し様子を見ながら進めていきたいと思います。

○下里職務代理　学校教育としてはそのような形でいいのかもしれませんが、それをサポートするという意味で、各センターなどでそういう講座を開催していただければ、子どもたちの理解力はすごいですから、本当にちょっと教えただけでぱっと覚えてしまいますから、そういうことを考えると、やはりサポート的な教育として、そういうことも少しご検討していただけたらなと思って発言したわけですので、よろしく願いいたします。

○君島教育部長兼青少年教育課長兼図書館長　まとめて私の方から。

ただいま学校教育課長から話がありました。教育委員各位もご存知だと思いますが、プログラミング教育が意味しているプログラミングというものが、例えば私の時代ですと「ベーシック」であったり、その前だと「フォートラン」であったり、あるいはホームページを作ります「HTML」であったり、そういったプログラムに留まらずに、私共の時代で言いますとフローチャートを書くといえますか、論理的に思考していく、それをプログラムと称して広く捉えているところでございます。

学校教育の場において、三浦市はどのような方向に進んでいくのかというところを、当然サポートする形での生涯学習と言いますか、公民館での活動等、あるいは青少年教育課での活動等になろうかと思っておりますので、委員のお話はごもっともでございます、小さい子どもであれば簡単にホームページなど作成できるかと思っておりますが、学校教育との連携も図りながら、進めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○下里職務代理　　よろしく申し上げます。

○及川教育長　　子どもたちの新しい教育というのはどんどん入ってきていますが、それについては学校教育のみならず、他も連携しながら、子どもたちの教育を支えていくという姿勢を持っていただけるとありがたいかなと思いますので、よろしく申し上げます。

○及川教育長　　その他ございますか。他にないようでしたら、以上で、「その他」を終了します。

これをもちまして、平成30年第10回三浦市教育委員会定例会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

◇ 午後2時21分 閉会 ◇
